

高度化事業資金貸付金の減等に伴い、235,981千円を減額補正する。

- 2 港湾整備事業特別会計 △ 138,384千円  
 津松阪港（大口地区）埠頭用地造成事業費の計画変更に伴う減など、138,384千円を減額補正する。
- 3 流域下水道事業特別会計 △ 143,692千円  
 流域下水道管理費の減等に伴い、143,692千円を減額補正する。

<b>Ⅲ 企業会計の内容</b>	<b>△ 1,001,136千円</b>
------------------	----------------------

歳出の主要点

- 1 病院事業会計 △ 106,232千円  
 人件費、材料費等の減額などにより106,232千円を減額補正する。
- 2 水道事業会計 △ 775,609千円  
 北勢水道改良費で684,181千円の減額など、あわせて775,609千円を減額補正する。

**2. 平成19年度最終補正予算**

今回の補正予算は、県税収入などの歳入の増減、国庫支出金の額の確定に伴い事業費に増減が生じた事業などについて、それぞれ所要の措置を講じるものです。

平成19年度最終補正予算の状況 (単位：千円)

	現計予算額	最終補正額	補正後累計額
一 般 会 計	686,848,203	△ 304,192	686,544,011
特 別 会 計	29,085,624	△ 5,044,693	24,040,931
企 業 会 計	66,692,649	△ 2,433,037	64,259,612
合 計	782,626,476	△ 7,781,922	774,844,554

<b>I 一般会計の内容</b>	<b>△ 304,192千円</b>
------------------	--------------------

1 歳入の主要点

- (1) 県税 △ 1,995,000千円  
 県税について、法人事業税で954,000千円の減額、自動車取得税で525,000千円の減額、法人県民税で487,000千円の減額となったことなど、あわせて1,995,000千円を減額補正する。
- (2) 国庫支出金 △ 877,551千円  
 国庫支出金については、公共事業補助金で246,921千円、特定疾患治療費補助金で239,781千円を減額するなど、あわせて877,551千円を減額補正する。
- (4) 県債 5,838,400千円  
 県債については、法人事業税等の減収を補てんするための減収補てん債を2,607,000千円、

補償金免除の繰上償還にかかる借換債を1,276,000千円、退職手当債を2,200,000千円、それぞれ増額することなど、あわせて5,838,400千円を増額補正する。

(5) 繰入金 2,908,075千円

基金繰入金については、財政調整基金を1,294,840千円繰り戻すなど、あわせて1,966,945千円を減額補正する。

## 2 歳出の主要点

(1) 公共事業等 1,050,331千円

一般公共事業 2,191,925千円

国の補正予算等により、道路事業で996,437千円を増額、港湾事業で750,000千円を増額、治山事業で321,000千円を増額、農業農村事業で214,515千円を増額を行うなど、あわせて2,191,925千円を増額補正する。

直轄事業 1,734,992千円

国の補正予算等により、道路事業で251,502千円を増額、河川事業で1,226,798千円を増額を行うなど、あわせて1,734,992千円を増額補正する。

県単公共事業 633,462千円

事業計画の変更等に伴い、道路事業で436,746千円を減額するなど、633,462千円を減額補正する。

災害復旧事業 1,710,031千円

過年災害の額の確定及び現年災害の発生減などにより、1,710,031千円を減額補正する。

受託事業 533,093千円

事業進捗に合わせて、533,093千円を減額補正する。

(2) 県債元金償還金 1,311,587千円

借入利率の高い公的資金について、補償金を必要としない繰上償還を実施することから、1,311,587千円を増額補正する。

(3) 児童自立支援事業費 298,853千円

情緒障害児短期治療施設整備事業について、事業計画の変更等に伴い、298,853千円を減額補正する。(なお、平成19年度予算と同額の整備事業予算を平成20年度当初予算に計上済)

(4) 株式等譲渡所得割交付金、自動車取得税交付金 681,377千円

自動車取得税や株式等譲渡所得割の減収に伴い、県内市町への交付金について、株式等譲渡所得割交付金は319,877千円、自動車取得税交付金は361,500千円をそれぞれ減額補正する。

特別会計の内容	5,044,693千
---------	------------

## 歳出の主要点

1 流域下水道事業特別会計

5,111,683千円

事業計画の変更による公共事業の減額等に伴い、5,111,683千円を減額補正する。

企業会計の内容	2,433,037千
---------	------------

歳出の主要点

- 1 水道事業会計 1,032,215千円  
業務設備及び改良費等の減額などにより、1,302,215千円を減額補正する。
- 2 工業用水道事業会計 1,140,767千円  
北伊勢工業用水道改良費の事業精査に伴う減額などにより、1,140,767千円を減額補正する。